

庁議の概要

開催日 平成 30 年 5 月 21 日（月）

◎項 目

- 1 ハラスメントの防止について【総務部】
- 2 各部署等の今週の動きについて【各部署等】

◎内 容

1 ハラスメントの防止について【総務部】

管理職員のハラスメント行為について、組織全体の重大な問題として受け止めるとともに、管理職員は、模範となるよう自己の行動を振り返り、職場環境や人間関係に注意し、ハラスメント防止に向け徹底を期するようお願いする。

また、職員に対するハラスメント研修会を例年よりも早期に実施し、特にセクシャルハラスメントについて重点的に行う予定である。

2 各部署等の今週の動きについて【各部署等】

各部署等の今週の動きに関する資料を配付の上、各部署等による概要説明及び協議が行われた。

<主な協議の概要>

○ 平成 30 年度高知県総合防災訓練・地域防災フェスティバルについて

(危機管理部)

5 月 27 日、高知新港をメイン会場に平成 30 年度高知県総合防災訓練・地域防災フェスティバルを開催する。職員も訓練の見学などを通じて、さらなる防災意識の向上を図っていただきたい。

○ 南海トラフ地震対策の加速化・強化について

(健康政策部)

5 月 24 日に、高知市の『もみのき病院』と DMAT 指定医療機関協定の調印式を行う。災害発生時の DMAT 派遣方法などに関する協定である。

今回のもみのき病院を含め、現在までに日本 DMAT として県内で指定している医療機関は 20 機関、45 チームである。平成 35 年度までに日本 DMAT とローカル DMAT (高知 DMAT) を合わせ 82 チームになるように取り組みを進めている。

○ 市町村との意見交換の実施について

(地域福祉部)

本日 5 月 21 日から各市町村長と意見交換を行っていく。

各市町村を回り、高知版地域包括ケアシステムや高知版ネウボラの推進、災害時の要配慮者対策などの方向性や取り組みの進捗状況などを確認していく。

○ 各事項の取り組みへの検証等について

(知事)

6 月議会が約 1 月後に開会する。

各事業でロケットスタートを切ることが 4 月と 5 月の大きなテーマであるが、特に

今年度スタートした事業について、本格的に実施が出来ているのか各部局長に改めて確認してもらいたい。

4、5月でスタートして6月には効果が出るくらいのスピード感を持って取り組んでいかなければならないと考えている。喫緊の課題や、今が取り組みのチャンスとなる事業など様々あると思うが、6月の議会では、それぞれの事業の成果を説明していく必要があることから、スピード感を持って実効性のある取り組みをお願いする。